

第2回東京都議会議員調査 津田塾大学中條研究室

この度、津田塾大学総合政策学部・中條研究室の2年セミナー（12人）では、都議会議員の皆さまの議員としての活動の様子や社会に対するご意見をお伺いし、昨年引き続き意識調査を実施することにいたしました。昨年2018年の調査におきましては、お忙しいところ多くの方にご回答いただき、改めて感謝申し上げます。昨年の研究成果は下記ウェブサイトに記載されております。

皆さまからのご回答は、**すべて統計的に処理した上で研究にのみ利用し**、皆さまのご氏名と回答内容がひも付けられて公表されることはございません。集計されたデータを用いた研究成果は、2019年度末に下記ウェブサイトにて公表の予定です。ご多忙のところお手数をおかけすることになり大変恐縮とは存じますが、**2019年11月1日（金）**までにご回答いただけましたら幸いです。調査へのご協力、何卒よろしくお願い申し上げます。

https://sites.google.com/a/tsuda.ac.jp/mnakajo/SophomoreSeminar
研究代表：津田塾大学総合政策学部 准教授 中條美和

回答方法は2通りございます。いずれかの方法でご回答ください。

- A. この調査票に直接回答を記入していただき、一緒にお送りしました返信用封筒に入れて郵送
- B. 右記QRコードを読み取る、もしくは下記URLにアクセスしていただき、**ウェブサイト上で回答**を入力
<https://forms.gle/Sc15wRcvvybzduFh6>



差し支えなければお名前をご記入ください。

ご氏名： _____

質問は Q1～Q41 まであります。この調査票に回答を直接ご記入ください。

I. はじめに都議会議員としての個人の活動についてお伺いします。

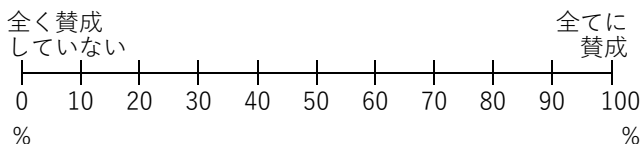
Q1 あなたは政治活動として、SNS（Twitter, Facebook など）やウェブサイトを利用していますか。

- 1. はい
- 2. いいえ

Q2 SNSの利用はご自身の政治活動全体において、どの程度役立っていますか。最も当てはまる選択肢をお選びください。

- 1.役に立っている
- 2.どちらかといえば役に立っている
- 3.どちらともいえない
- 4.どちらかといえば役に立っていない
- 5.役に立っていない

Q3 あなたは自分が所属する会派の考えに、どの程度賛成していますか。全く賛成していない場合を0%、全てに賛成している場合を100%としたときに何%か以下の図からあてはまる数字を1つお選びください。



Q4 あなたご自身は、選挙活動において配偶者の存

在は重要だと考えますか。最も当てはまる選択肢をお選びください。また、現時点で配偶者がいない方も、ご自身の考えに当てはまるものをお選びください。

- 1. 重要
- 2. どちらかといえば重要
- 3. どちらともいえない
- 4. どちらかといえば重要でない
- 5. 重要でない

Q5 都議会議員になる前となった後で、次の点において変化したことはありますか。それぞれ当てはまる選択肢に✓をつけてください。

	増加	変化なし	減少
収入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
自由時間	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
体力面での疲労度	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
精神面での疲労度	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q6 あなたは、都議会議員として働く中で、給料・労働時間・休憩時間が少ないと感じているでしょうか、多いと感じているでしょうか。少ないと感じる場合を0、多いと感じる場合を10、適切だと思う場合を5としたとき、それぞれの項目であなただけの考えに最も当てはまる点をお選びください。

	少									多	
給料	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
労働時間	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
休憩時間	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

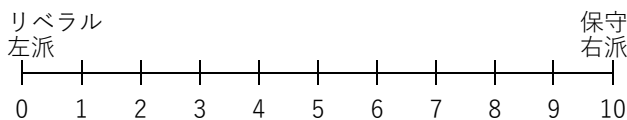
Q7 あなたは都議会議員を辞めたいと思ったことはありますか。

1. ある
2. ない

Q8 あなたは一般的に都議会が女性にとって働きやすい職場だと思いますか。

1. 働きやすい
2. どちらかといえば働きやすい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば働きにくい
5. 働きにくい

Q9 異なる政治立場を表すとき、「保守」と「リベラル」、あるいは「右派」と「左派」などと表現することがあります。もっとも右派・保守的な立場を10、もっとも左派・リベラルな立場を0とすると、あなたの政治的立場は、いくつになりますか。以下の図からあてはまる数字を1つお選びください。



Q10 現在の東京都知事の仕事ぶりについて、「とてもよくやっている」を10点、「まったくやっていない」を0点とすると、あなたの評価は何点でしょうか。

_____点 (0点～10点で記入)

II. 東京都の政策への評価についてお伺いします。

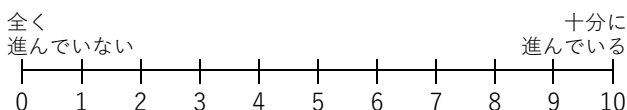
Q11 あなたは都議会議員として、都の待機児童問題の解消が十分に行われていると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえばそう思わない
5. そう思わない

Q12 東京都として、東京オリンピック・パラリンピック開催への準備は、包括的に見て順調に進んでいると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえばそう思わない
5. そう思わない

Q13 東京都の外国人観光客受け入れの準備はどの程度進んでいると思いますか。「全く進んでいない」を0、「十分に進んでいる」を10、としたときに、以下の図からあてはまる数字を1つお選びください。



Q14 現状、東京オリンピック・パラリンピック開催にあたって東京都がすべきことで不足している・計画から漏れていると思われることがありましたら、ご記入ください。

Q15 あなたは東京都が提供するがん患者への精神的サポートは十分だと思いますか。最も当てはまる選択肢をお選びください。

1. 十分である
2. どちらかといえば十分である
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば不十分である
5. 不十分である

Q16 あなたは、東京都のサイバーセキュリティは十分であると考えていますか。最も当てはまる選択肢をお選びください。

1. 十分である
2. どちらかといえば十分である
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば不十分である
5. 不十分である

Q17 2016年に出された東京都資源循環・廃棄物処理計画の期間は来年の2020年までとなっていますが、あなたはこの計画の目標が十分に達成されたと思いますか。

1. 達成された
2. どちらかといえば達成された
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば達成されていない
5. 達成されていない

Q18 あなたはたばこを吸いますか。

1. はい
2. いいえ

Q19 あなたは、東京都が条例で飲食店の全面禁煙を決定したことに賛成でしょうか、反対でしょうか。

1. 賛成
2. どちらかといえば賛成
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば反対
5. 反対

Q20 東京都全体にとって、**もっとも脅威となる自然災害**は何であるとお考えですか。**1つ**お答えください。

Q21 上記の自然災害は、東京都のうちのどのエリアで特に重要となるでしょうか。**自治体名で3つ**

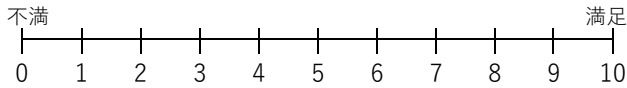
お答えください。

1. ()
2. ()
3. ()

Q22 上記の脅威となる自然災害と被災の可能性がある地域に対する都の防災対策は十分でしょうか。「不十分」を0、「十分」を10としたときに、以下の図からあてはまる数字を1つお選びください。



Q23 防災ブック「東京防災」に対する満足度についてお伺いします。「不満」を0、「満足」を10としたときに、以下の図からあてはまる数字を1つお選びください。



III. 国の政策や一般的な政策についてお伺いします。

Q24 フランスでは民事連帯契約（共同生活を営むカップル、内縁者を対象に、同性カップル、異性カップルを問わず、法的婚姻関係になるカップルと同等の権利を認め交渉する制度）、日本における事実婚が制度として認められています。あなたは個人として、フランスのように事実婚を制度として導入することに賛成でしょうか、反対でしょうか。

1. 賛成
2. どちらかといえば賛成
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば反対
5. 反対

Q25 Q24 の理由をお答えください。

Q26 他道府県の試みであなたが面白いと思うものはありますか？

1. ある
2. ない

Q27 Q26 で「ある」とお答えの場合、具体的にお書きください。

Q28 戸籍上は男性だが、自分の性別を女性と認識しているトランスジェンダーについて、各地の女子大が受け入れの検討を進めています。あなたは都議会議員として、女子大がトランスジェンダーを受け入れることについて賛成でしょうか、

反対でしょうか。当てはまるものをお答えください。

1. 賛成
2. どちらかといえば賛成
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば反対
5. 反対

Q29 最近高齢ドライバーによる交通事故が問題となっています。あなた自身は高齢者の運転免許の返納について、都が政策を通して積極的に関わるべきだと思いますか。それとも高齢者本人やその家族の個人的な判断に任せるべきだと思いますか。最も当てはまる選択肢をお選びください。

1. 積極的に関わるべき
2. どちらかといえば積極的に関わるべき
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば個人に任せるべき
5. 個人に任せるべき

Q30 車を運転中に必要以上に車間距離を狭める、追い回す、割り込んだ後急ブレーキをかける、罵声を浴びせるなどといったあおり運転が問題となっています。現在あおり運転や、あおり運転が原因となって起きた交通事故では、加害者には道路交通法違反や暴行罪、危険運転致死傷罪などが適用されています。あなた自身は、これらの刑罰を定める法律とは別に、国があおり運転を処罰する新たな法律を制定すべきだと考えますか。

1. 制定すべき
2. どちらかといえば制定すべき
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば制定しなくてもよい
5. 制定しなくてもよい

Q31 近年、公立の小中学校、高等学校、特別支援学校に通う子供のうち、日本語指導を必要とする児童生徒の数が増加傾向にあり、彼らへのサポートが課題となっています。あなたは、日本語指導を必要とする児童生徒へのサポートを国や都道府県、各地方自治体といった公共団体によるものと、ボランティア団体や NGO といった民間の団体のどちらが何割ずつ負担するのが望ましいと考えますか。配分の合計が 10 になるようにお答えください。

国や都道府県 ボランティアや NGO
各地方自治体 といった民間団体

_____ 割 : _____ 割
(配分の合計は 10)

Q32 昨年、外国人労働者数は全国で 146 万人を超え過去最高を更新し、今後もその数は増え続けていくと考えられます。生産年齢人口の減少を補うという点において、あなたは都議会議員として、「外国人労働者を受け入れる」という政策は、東京都ではどの程度重要だと考えますか。

1. 非常に重要である
2. どちらかといえば重要である
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば重要ではない
5. 全く重要ではない

Q33 あなたは、国の掲げる「働き方改革」が順調に進んでいると思いますか。

1. そう思う
2. どちらかといえばそう思う
3. どちらともいえない
4. どちらかといえばそう思わない
5. そう思わない

IV. 有権者との関わりについてお伺いします。

Q34 都民の意見を反映するために、あなたが日頃から注意されていることは何ですか。 **あてはまるものを全て**お選びください。

1. 集会を定期的開催
2. SNS のチェック
3. 活動報告配布（紙・電子媒体での配布含む）
4. 新聞やテレビなどマスメディアのチェック
5. その他（ ）

Q35 政治参加には様々な形態がありますが、有権者の要求や要望などのインプットを受けて政策につなげていく議員として、あなたご自身の経験上、有権者の参加のどの形態が**最も自分の活動に影響を与える**とお考えでしょうか。下記より**1つ**お選びください。

1. デモ
2. 投票
3. 請願・陳情
4. 対面・電話・メールによる直接コンタクト
5. SNS 投稿による間接的コンタクト
6. その他（ ）

Q36 前回の選挙ポスター作成時に気にかけてことは以下のどれでしょうか。 **あてはまるものを全て**お選びください。

1. 字の大きさ
2. レイアウト
3. 色
4. 笑顔
5. 言葉
6. その他（ ）

V. 最後に統計的に処理するために必要な事項を少し伺わせてください。

Q37 あなたの性別をお選びください。

1. 男性
2. 女性
3. その他

Q38 あなたの年齢をお答えください。

_____歳

Q39 現在お住まいの地域に合計何年住んでいますか。

_____年

Q40 あなたは結婚されていますか。

1. 既婚
2. 未婚
3. 離別・死別

Q41 現在、同居されているご家族の方は何人ですか。

18 歳以上の家族（あなたを含めて）

_____人

18 歳未満の家族

_____人

質問は以上です。最後まで調査にご協力いただき、本当にありがとうございました。この調査票を返信用の封筒にお入れいただき、そのまま投函くださいますようお願い申し上げます。なお、本調査についてのご意見、ご感想などがございましたら、以下にご自由にお書きください。調査へのご協力、重ねて御礼申し上げます。

津田塾大学総合政策学部
准教授 中條美和
2 年セミナー学生一同

151-0051

渋谷区千駄ヶ谷 1-18-24

電:話 03-6447-5911(代表)

FAX: 03-6734-0780(直通)

Mail: mnakajo@tsuda.ac.jp

<https://sites.google.com/a/tsuda.ac.jp/mnakajo/SophomoreSeminar>

